

1. 件名「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の共通施設としての放射性廃棄物の廃棄施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング（170）」

2. 日時：令和2年6月24日（水）9時30分～9時50分

3. 場所：

（1）原子力規制庁9階南会議室

（2）日本原子力研究開発機構原子力科学研究所

※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施

4. 出席者

（1）原子力規制庁

原子力規制部

新基準適合性審査チーム

加藤安全審査官、島村安全審査官、上野管理官補佐

（2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド技術部 課長 他1名

5. 要旨

（1）原子力規制庁から、6月22日に実施した国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）原子力科学研究所の原子炉施設（放射性廃棄物の廃棄施設）の変更に係る設計及び工事の方法の認可申請（その3）に係る審査会合※における指摘事項のうち、竜巻影響に対する飛来防止対策及び飛来物管理に係る運用等に係る指摘事項の趣旨を補足して説明した。

※ [第356回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合](#)

（2）原子力機構から、上記（1）の指摘事項について了解し、今後のヒアリング等で説明する旨の回答があった。

6. 配付資料

なし